

こども

こどもたちが安全・安心に健やかに成長し、将来への希望を持ってその個性や能力を発揮できる多様な選択と活躍を可能とする社会を目指します。

基本戦略

1. こどもたちの将来の可能性を広げ、挑戦を応援する
2. 希望が叶う「結婚・妊娠・出産・子育て」を切れ目なく支える

主な取り組み例

妊娠・出産、子育てへの切れ目のない支援

周産期*から小児まで継続した医療支援や地域の実情に応じた保育提供体制の確保に取り組みます。



*周産期：妊娠22週から出生後7日未満までの期間

こどもたちが未来社会を切り拓くための「確かな学力」の育成

主体的・対話的で深い学びの実現や学力向上に向けた取り組みの推進、探究的な学びの場の充実に取り組みます。



男女ともに子育てしやすい職場環境づくり

企業向けに、専門家を派遣するなど、企業の雇用環境改善を支援し、仕事と育児を両立できる環境づくりを進めます。



「主体的・対話的で深い学び」などに対応したICT(情報通信技術)活用の推進

「長崎県遠隔教育センター」の機能充実を図り、興味や関心、進路希望に応じた多様な学びを提供します。



くらし

多様な価値観や個性が尊重され、誰もが自分らしく人生100年時代を健康で安心して生き生きと暮らせる社会を目指します。

基本戦略

1. 健康で生きがいを持って暮らせる社会をつくる
2. 多様性を尊重し合う共生社会をつくる
3. 安心して生活できる環境づくりを推進する

主な取り組み例

持続可能な医療提供体制の構築

ICTの活用による遠隔医療や災害発生時などにおける医療提供体制の確保を推進します。



コミュニケーション支援および意識啓発・相互理解の促進

県内市町に地域日本語教室など多文化共生推進拠点を設置・運営し、日本人住民と外国人住民の相互理解を促進します。



介護人材の確保・定着

介護現場へのテクノロジー導入支援などにより、働きやすい職場づくりを実現し、人材確保を図ります。



社会的配慮を必要とする人々へのきめ細かい支援

生活困窮者やケアラー*、ひきこもりを対象とした相談支援体制の整備・構築に取り組みます。

*ケアラー：家族の介護や日常生活のお世話を無償でしている人



県政 特集

長崎県総合計画 みんなの未来図2030

にせんさんじゅう

令和8年度から5年間の県政運営の指針や考え方を県民の皆さんに分かりやすく示した新たな総合計画を策定しましたので、ご紹介します。

計画の策定にあたって

本県では、人口減少や少子高齢化が全国よりも早いスピードで進んでおり、働く人の確保や地域のつながりを保っていくことが大きな課題になっています。

また、離島や半島が多いという地域特性から、さまざまな課題を解決するために、デジタル技術や先端技術の活用がこれまで以上に求められているほか、気候変動の影響や近年多く発生している災害への備えと対応も重要になっています。

一方で、本県には以下のような、固有の魅力や強みがたくさんあります。

- 個性あふれる離島と豊かな海洋資源
- 美しい自然や多様な歴史・文化
- 海外との交流の歴史を生かした国際性 など



時代や社会が大きく変化する中、本県ならではの魅力や強みを最大限に生かし、人口減少が進む状況においても、将来にわたり持続的に発展できる地域を目指していきます。

基本理念

ながさきの誇りと希望を力に、みんなで夢あふれる未来をひらく

基本理念を実現するための5つの柱

こども

くらし

しごと

にぎわい

まち

取り組みを進めるための基本姿勢

●デジタル技術の活用



●ダイバーシティ&インクルージョン*の推進



●人材の確保・育成



- 戦略的情報発信・ブランディングの展開
- 「稼ぐ」視点の反映
- 多様な主体との連携・協働の推進

- 分野横断・融合的な取り組みの推進
- SDGs(持続可能な開発目標)の反映
- 特区制度の活用

*ダイバーシティ&インクルージョン：多様な人材がそれぞれの能力を生かして活躍できている状態

まち

激甚化・頻発化する災害から県民の生命や財産を守り、将来にわたり生活や経済を支える安全・安心で持続可能なインフラを備えた魅力的な地域を目指します。

基本戦略

1. 災害に強い県土をつくる
2. 活力にあふれた持続可能な地域をつくる

主な取り組み例

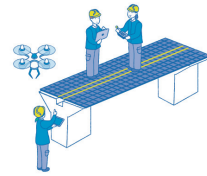
防災、危機管理体制の構築

災害発生時の初動体制や関係機関との連携体制の強化とともに、避難所環境や県民の防災意識の向上に取り組みます。



持続可能なインフラメンテナンスの推進

橋やトンネルなどの維持管理を効率的に行い、持続可能なインフラ施設の老朽化対策を推進します。



離島地域の活性化

特定有人国境離島地域住民の航路・航空路運賃の低廉化や地域での創業、事業拡大を行う民間事業者などを支援します。



持続可能な公共交通ネットワークの構築

鉄道、バス、航路、航空路などの地域公共交通の維持・確保に市町と連携して取り組みます。



地方創生に向けて

本総合計画を第3期総合戦略としても位置付け、「稼げる長崎県」「希望が叶う長崎県」「選ばれる長崎県」の3つの視点から地方創生施策のさらなる充実・強化を図り、若者・女性にも選ばれる、活力のある長崎県を目指します。

主な数値目標

| | |
|-----------|----------------|
| 転出超過数(累計) | 8,945人改善(R12年) |
| 合計特殊出生率 | 1.64※(R12年) |

※R6年:1.39

県民所得向上に向けて

新たな成長産業の育成や力強い産業の振興、魅力ある持続的な農林水産業の実現、先端技術の活用など、本計画に掲げたさまざまな取り組みを進めることで、県民所得の向上を目指します。

前計画の目標

県民所得の増加額 **831億円**※
※令和3年度から令和7年度までの5年間

倍増

目標

県民所得の増加額 **1,791億円**※
※令和8年度から令和12年度までの5年間



県のウェブサイト「長崎県総合計画みんなの未来図2030」を掲載しています。ぜひご覧ください！

しごと

国際情勢や気候変動、新しい時代に対応した産業の振興とともに、新たなサービスの創出や先端技術の社会実装を進め、地域経済の持続的発展を支える力強い産業を目指します。

基本戦略

1. 時代の変化に対応する力強い産業を創出する
2. 誰もが活躍できる職場環境をつくる
3. 魅力ある持続的な農林水産業を育てる

主な取り組み例

半導体、航空機、造船、海洋エネルギー関連産業(成長産業4分野)の振興

成長産業4分野について、県内における受注体制の構築や事業拡大への支援、人材確保・育成に取り組みます。



提供: 関大島造船所

多様な求職者の支援

求職者のニーズに応じた就業支援を行うほか、企業に対し多様な人材の雇用を促進する取り組みを行います。



収益性の高い新時代の漁業経営体の育成

新しい漁法の導入や操業を効率化する先端技術の活用を促進し、収益性の高い漁業者の育成に取り組みます。



スマート等技術革新・普及による生産性強化

ドローンやICTの活用を推進し、農作業の効率化や負担軽減、生産性の向上を図ります。



にぎわい

歴史や文化、自然、景観、豊かな食など人々をひきつける多様な資源を有するポテンシャルを生かし、国内外から多様な人々が各地域に集う活力あふれる社会を目指します。

基本戦略

1. 地域の魅力で人をひきつける
2. 国内外とのネットワークを拡大する

主な取り組み例

国内外の観光客の嗜好や市場動向に応じた誘客拡大

本県ならではの魅力的なコンテンツを生かし、九州各県や観光関連事業者などと連携した国内外からの誘客プロモーションに取り組みます。



スポーツを通じた地域の活性化

プロスポーツクラブと連携したスポーツイベントや合宿の誘致など、スポーツツーリズムの推進に取り組みます。



国際航空路線の誘致

既存の国際航空路線の安定運航・増便に加え、新たな国際航空路線の誘致に取り組みます。



九州新幹線西九州ルート全線フル規格整備の推進

武雄温泉～新鳥栖間のフル規格整備の早期実現に向けた気運醸成に取り組みます。

